

中期計画		平成 25 年度計画	平成 25 年度業務実績			
第 1 教育研究上の質の向上に関する目標を達成するための措置						
1 教育に関する目標を達成するための措置【教育に関する事項】						
(1) 学生の確保に関する目標を達成するための措置						
ア 学部	(ア) 入学者受入方針に関する具体的方策		<p>◆ 左記の年度計画に対する各事業の実施状況について記載</p> <p>= 記載方法は任意。(法人判断により、関連する事業をまとめて記載等も可)</p> <p>※ 年度計画 1、1-2 等の小項目(計 85 事業)ごとの自己評価(s~d評価)は不要</p>			
	1 入学者受入方針を策定し、入試関連情報とともに速やかにホームページ、大学案内等により周知を図る。	1 入学者受入方針を明確にし、ホームページ、大学案内等により広く周知を図る 1-2 ホームページやオープンキャンパス等の機会を利用して、入試関連情報の周知徹底を図る。				
	2 オープンキャンパスや高校訪問等を実施し、大学の知名度を向上させ、優秀な学生の確保を図る。	2 オープンキャンパスを実施し、大学の知名度を向上させ、優秀な学生の確保を図る。 2-2 入学者の多い高校を中心に高校訪問を実施する。				
	(イ) 適正な定員設定と選抜の実施に関する具体的方策					
3 入学定員を継続的に見直す。	3 学生の充足率を踏まえて、入学定員見直す。	<p>◆ No.2 志願倍率(志願者数/募集定員数(一般))</p> <table border="1"> <tr> <td>目標値: 4倍(H30年度) ※過去の志願倍率を勘案</td> <td>目標値: 4倍(毎年度)</td> <td>H25 実績値: 4.01倍 [達成率 100.2%: ◎]</td> </tr> </table>		目標値: 4倍(H30年度) ※過去の志願倍率を勘案	目標値: 4倍(毎年度)	H25 実績値: 4.01倍 [達成率 100.2%: ◎]
目標値: 4倍(H30年度) ※過去の志願倍率を勘案	目標値: 4倍(毎年度)			H25 実績値: 4.01倍 [達成率 100.2%: ◎]		
4 アドミッションポリシーにかなった入試制度や選抜方法を検討する。	4 入試制度や選抜方法が、適切なものになっているか検証を行い、必要に応じて見直しを図る。					
◎教育成果などに関する指標						
イ 大学院						
(ア) 入学者受入方針に関する具体的方策		<p>◆ 指標(数値目標)の「実績値」「達成率」「達成度(◎~▲)」を記載</p>				
5 高度な看護専門職者、研究者及び教育者になり得る人材を確保するため、アドミッションポリシーを明確にし、多様な方法で周知を図る。	5 アドミッションポリシーに基づき、ホームページ、大学案内等でより広く周知を図る。					
(イ) 適正な定員設定と選抜の実施に関する具体的方策		<p>◆ 上記の「各事業の実施状況」及び「各指標の達成度」等を総合的に勘案し、中項目単位で、大学が自己評価した結果(評価区分 s~d)を記載。</p>				
6 入学定員を継続的に見直す。	6 学生の充足率を踏まえて、入定員見直す。					
7 アドミッションポリシーにかなった入試制度や選抜方法を検討する。	7 入試制度や選抜方法が、適切なものになっているか検証を行い、必要に応じて見直しを図る。					
(ウ) 社会人の受入れに関する具体的方策		<p>◆ 自己評価結果(評価区分 s~d)の理由を記載。</p>				
8 社会人を受け入れるための入試制度や選抜方法を検討する。	8 社会人入学の現状を分析するとともに、社会人入学の受け入れについて他大との比較を行い、選抜方法を検討する。 8-2 大学院の定員充足を図るため、病院等への働きかけを強化する。					
9 社会人が学習しやすい教育環境の整備を図る。	9 社会人が学習しやすいカリキュラムの検討を行う。					
法人による自己評価結果		(1) 学生の確保 【評価区分】 a (年度計画を上回る)				
評価理由(主な成果や課題等)						
<p>○○○や○○○は目標を達成し、○○○の成果も認められるなど、順調な推移が見られる。 ○○○などの課題はあるが、「学生の確保」について、全体としては、年度計画を十分に実施しているものと認識している。</p>						

※ 指標の達成度の算定基準: ◎ 達成(100%以上)、○ 概ね達成(80%以上~100%未満)、△ やや遅れている(60%以上~80%未満)、▲ 遅れている(60%未満)